



アーキテクチャ図

での Adobe Experience Manager のホスティング AWS



での Adobe Experience Manager のホスティング AWS: アーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

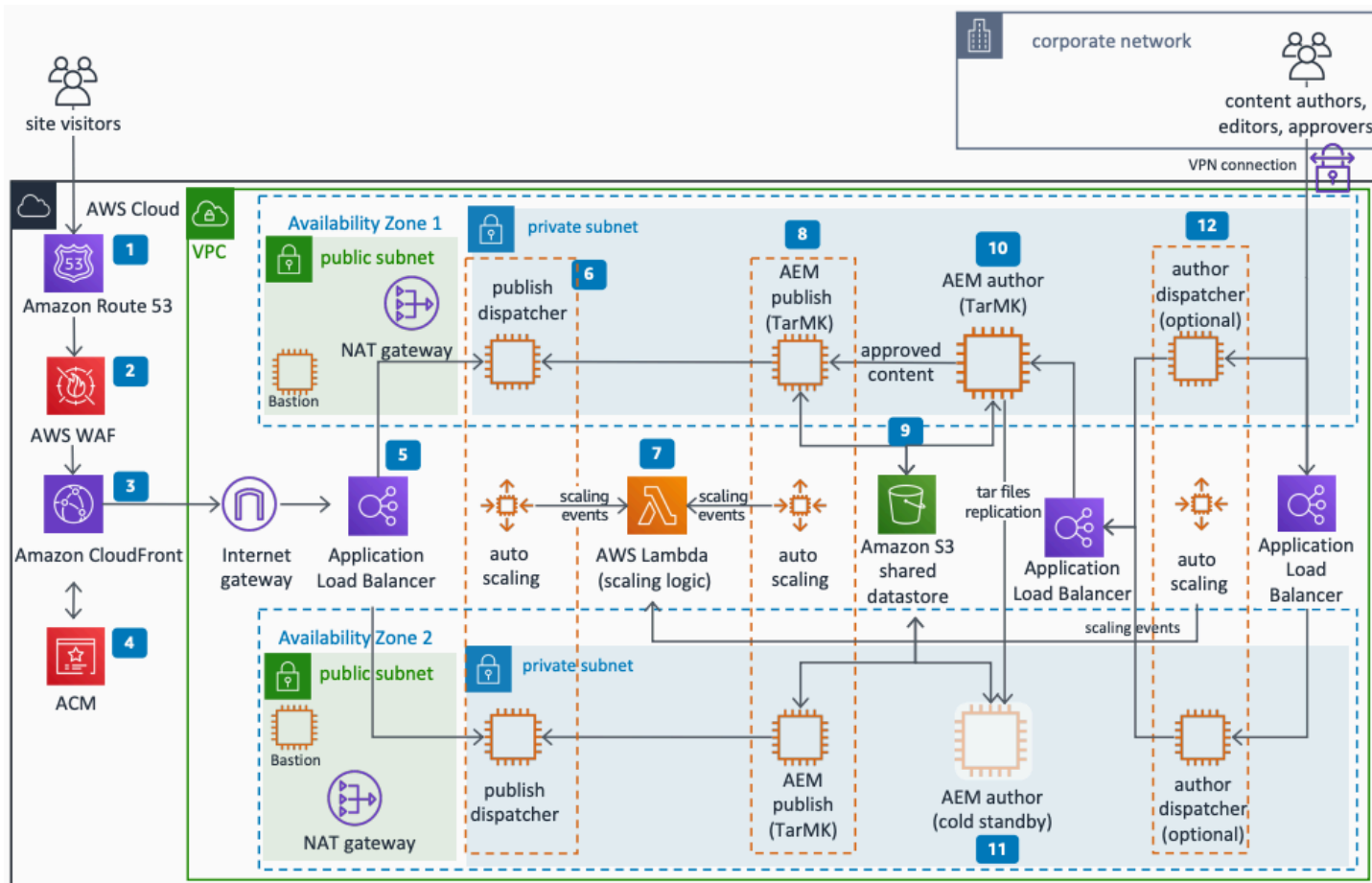
AEM のホスティング	i
AWS 図の Adobe Experience Manager のホスティング	1
詳細情報	2
図の履歴	3
.....	iv

での Adobe Experience Manager のホスティング AWS

公開日: 2022 年 10 月 11 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャでは、Adobe Experience Manager (AEM) を にデプロイできます AWS。このソリューションでは、DNS に [Amazon Route 53](#)、ウェブアプリケーションの保護 [AWS WAF](#) に [Amazon CloudFront](#)、コンテンツ配信に Amazon CloudFront、コンピューティングに [Amazon Elastic Compute Cloud](#) を使用します。

AWS 図の Adobe Experience Manager のホスティング



次の手順では、アーキテクチャについて説明します。

1. Amazon Route 53 は、AEMデプロイ用の DNS 設定を提供します。
2. AWS WAF は、一般的なウェブエクスプロイトAEMから保護します。
3. Amazon CloudFront は、静的および動的なウェブコンテンツの配信を高速化するコンテンツ配信ネットワーク (CDN) です。

4. [AWS Certificate Manager](#) (ACM) は、 のパブリックおよびプライベート SSL 証明書をプロビジョニング、管理、デプロイしますAEM。
5. インターネット向け Application Load Balancer は、複数のアベイラビリティゾーンにトラフィックをAEMデイスパッチャインスタンスに分散します。
6. Amazon EC2 のデイスAEMパッチャーは、キャッシュ、ロードバランシング、アプリケーションセキュリティを提供する Apache httpdベースの静的ウェブサーバーです。Amazon EBS I/O 最適化ボリュームをお勧めします。各デイスパッチャーは、アベイラビリティゾーンごとに 1:1 でパブリッシュインスタンスにマッピングされます。
7. [AWS Lambda](#) は、イベントをスケールアップおよびスケールダウンするためのスケーリングロジックを提供します。Lambda を使用して、デイスパッチャがインスタンスを発行するペアとペアを解除し、レプリケーションエージェントを更新します。
8. AEM publish は、公開されたコンテンツを提供する Amazon EC2 へのAEMインストールです。をノードストアTarMKとして公開します。
9. [Amazon Simple Storage Service](#) (Amazon S3) は、インスタンスAEMのパブリッシュとオーサリングのためのバイナリコンテンツに推奨される共有データストアです。Amazon S3 へのプライベートアクセスに VPC エンドポイントを使用します。
- 10AEM author は、コンテンツの作成とウェブサイトの管理に使用する Amazon EC2 へのAEMインストールです。Amazon EBS TarMKの が推奨されます。スケーラビリティのためにMongoDB ノードストアを使用します。
- 11AEM 作成者コールドスタンバイは高可用性を提供します。Lambda はフェイルオーバーロジックを自動化します。
- 12(オプション) Amazon EC2 の Author-dispatcher インスタンスは、キャッシュを無効にしてオーサリングパフォーマンスを向上させます。

詳細情報

詳細については、次のリソースを参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図に関する最新情報を受け取るには、RSS フィードにサブスクライブします。

変更	説明	日付
初版発行	リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。	2022 年 10 月 11 日

RSS サブスクリプション要件

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。